No.6 Mさん（法学部大学2年生，短期留学経験　2ヶ月）

～小学校	中学校	高校	大学(外国語学習を特に重視するコースに入る)

小学校ではほとんど英語に触れていなかった

2，3歳のときに海外旅行に行っていたが，記憶にはない

1年生

英語の授業が始まる

語彙

中学校での英語学習
○文法に興味を持って，参考書を自分で解き進めていた
○単語帳を用いて単語を覚えるのが好きだった
→「単語マニア」と呼ばれていた
○「Graded Readers」の一番下のレベルを繰り返し読んでいた

多読

英語の面白さに衝撃を受けた

文法

リスニング

授業外では，洋楽の歌詞を調べて歌えるように練習していた

1年生

進学重視の高校へ入学する

リーディング

ライティング

語彙

高校での英語学習
○レベル別の授業で一番上のクラスだった(テストの成績と面談で決められる)
○リーディングの教材は論文や文献で和訳や設問に答える授業だった(A4用紙2，3枚程度)
○年に1回，全学年対象の英単語試験があり，8000単語ほど覚えた
○難しい文法を覚えるよりも，ネイティブの表現でのライティングに興味を持った
→友人と英語

2日目に受けたテストの成績によって，上から2番目のクラスに振り分けられた語学研修よりも世界各国から来た人とディスカッションを多くした

3年生
春休み

TOEICで910点を取得

1年生
春休み

カナダ（トロント）へ2ヶ月間の短期留学に行く

スピーキング

トロントのナイアガラで見た大量の水に対して，汚水を飲むタイの現地人を見て，世界の水格差を感じ，国

2年生
6，7月

TOEICで870点を取得（L450点，R420点）

2年生
夏

香港、マカオ、シンガポール、タイを訪れる

<大学での英語学習>
○中高に比べて，スピーキングが重視される授業が多くなった
→日本人同士でも英語で話すことがある
○プレゼンの授業で，中東問題について調べてプレゼンをする
○模擬法廷を英語でする
○ディスカッションや面接を生徒同士で英語で行う

ネイティブな表現に近づける

<英語学習の原動力>
○国連に入って水格差の解決をするために英語が必要だから
○SNSで海外の人と会話をするときに英語が必要だから
○英語学習に対する意識の高いクラスメイトに囲まれた環境にいるから

将来は，社会経験を積んでから，海外の大学院へ留学に行きたい

<高校時代のスランプ>
英語の意味は分かるのに，日本語で上手く訳せない時期が

<後輩へのアドバイス>
・洋楽や洋画などから英語に興味を持って好きになるべき
・留学はカナダがおすすめ
・間違えてもいいから積極的に話す